

事業番号	事務事業名	幼児交通安全クラブ助成金	所管課名	くらし安全課	令和 2 年度課長名	小原 克則
00451	政策名	4 快適な生活環境の里づくり	係名	生活安全係	担当者・シート作成者	長石 和太
	施策名	42 交通安全・生活安全対策の推進	根拠法令等	鏡野町補助金等交付規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	(事務事業の内容) 町内にある保育園(4箇所)、幼稚園(1箇所)、こども園(2箇所)に結成されている幼児交通安全クラブ「ももたろうクラブ」に対し、活動補助を行う。 (業務の内容) 交付申請審査、交付決定、支払い	保護者と保育園等が連携して、幼児の交通安全の習慣化と安全行動を養うことを目的に事業を行うため。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア ももたろうクラブ	ア 団体数	団体	見込 実績	7 7	7 7	7 7	7 7	7 7
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 親子で楽しく交通ルールを学び、交通事故から子供たちを守る	ア 幼児の交通事故発生件数	件	目標 実績 達成率	0 0 100.0%	0 1 0.0%	0 0 100.0%	0 0 100.0%	0 0 100.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 補助金交付申請を受け、審査、交付決定、補助金の支払	ア 補助金交付申請受付回数	回	目標 実績 達成率	7 7 100.0%	7 7 100.0%	7 7 100.0%	7 7 100.0%	7 7 100.0%
イ	イ 交付決定回数	回	目標 実績 達成率	7 7 100.0%	7 7 100.0%	7 7 100.0%	7 7 100.0%	7 7 100.0%
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 08		大事業 中事業					事業番号	
	一般会計		総務費		総務管理費		交通安全対策費		05	02	予算上の事業名				
			幼児交通安全クラブ助成金						00451						
予算(千円)	30 年度実績	1 年度実績	2 年度実績	3 年度見込	4 年度見込	前年比	決算(千円)	30 年度実績	1 年度実績	2 年度実績	3 年度見込	4 年度見込	前年比		
国庫支出金							国庫支出金								
県支出金							県支出金								
町債							町債								
その他特財							その他特財								
一般財源	136	119	119	119	119		一般財源	119	119	119	119	119			
合計	136	119	119	119	119		合計(A)	119	119	119	119	119	0		
財源名称	従事正職員人数						1	2	1	1	1	1	-1		
	延べ業務事務時間						10	10	10	10	10	10			
	人件費計(千円)(B)						34	35	33	34	34	34	-2		
最終予算額		119 千円		予算執行率		100.0%		トータルコスト(A+B)		153	154	152	153	153	-2
主な支出事業内容(予算)	補助金						119 千円								
	主な支出事業内容(決算)						補助金						119 千円		

事業番号	00451	事務事業名	幼児交通安全クラブ助成金	所管課名	くらし安全課
------	-------	-------	--------------	------	--------

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 幼児を交通事故から守るのは保護者の務めであり、法律にも規定されているところである。保護者と保育園、幼稚園及びこども園が連携して、幼児交通安全活動を推進するものである。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯 県が主催する研修会に参加し、交通安全のノウハウを学ぶ。また、バス遠足等でのDVDによる交通マナーの勉強や警察官による歩行指導などを定期的に受けている。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか? 幼児への交通安全啓発は難しい場面が多いため、本事業で購入したDVD等の視聴が評判である。

#### 5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	交通安全活動に結びついている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	幼児に対する交通安全活動の推進に必要である。
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	各クラブごとに講座やバス旅行時のDVD視聴などの方法で有効に活用している。
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	各クラブの責任者が計画をしており、各地域性等を考慮した内容になっている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	幼児への交通安全啓発の機会が減少するため大きな影響がある。
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	各クラブごとに計画をしているため改善の余地はない。
公平性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	各クラブにおいて、補助金額以上の持ち出し費用も発生しており現行事業費の削減余地はない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	必要最低限の人員で事務をしており削減の余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	すべてのクラブで額が一律に設定しており公平である。

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	幼児・保護者が一体となり交通安全に取り組むことが今後の地域の交通安全にも繋がると考えられる。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 各クラブの現状に合わせた内容にするための意見要望の把握を行う。																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
各関連課及び、代表者等との連携。		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																							